

「根っ子の会」活動記録

2007.6.1 森

参加者： 岩永 蒲倉 佐藤 須藤 田中 松丸 三嶋 三末
市川 児玉 高橋 廣瀬 12名

日 時： 2007.6.1 (金) 9:30 ~ 14時 天気： 晴

集合直前に雨が止み、涼しい気温での作業でした。

昼食後、当面必要とする事項を話し合いながら、園内を一周しました。

5月29日(火)根木内小学校2年生120名が「公園めぐり」で来園していました。カルガモも子どもたちの来園を歓迎してくれました。近々3年生も来る予定とのこと。

活動報告

- 1) 前回の残り分 = 川側湿地とハンノキ付近の木道沿いのヨシを手刈り作業と刈り払い機(2台)の2班に分かれて刈り込みを行い、パーゴラ前の池が見えるようにヨシ刈りもしました。
 - 2) 国道側湿地に移植した植物の周りに生える草の除伐は、女性が中心に行いました。
- * パーゴラ前～ヨシのモニュメント辺りのヨシ刈り、園路下湿地の草刈り、パーゴラのペンキ塗り土塁や空堀の斜面の柵造り(森さんが試験的にシイノキ裏に竹で柵を造りました)など今後の作業予定です。

連絡事項

次回の定例活動日：6月15日(金) 9時30分～ 根木内会館で未来図の検討会

(集合は直接会館に行き、昼食後少しでも作業ができればよいですね)

次回の調査観察会：未定 (決定したら連絡します)

三末さんからの報告

日本鳴く虫保存会から公園に虫(キリギリス・マツムシ・クツワムシ・カンタン)を放したいとの要望がありましたが、いろいろな方々に相談したところ、ものには順序があると思い、まず今年の夏に虫の観察会を行い、その結果からいろいろな試みを考えられればとお話してある。

夜の観察会も検討できるとのことであり、観察会の日程が決まったら根っ子の会に連絡する。

根木内八班からの要請で国道側湿地の危険箇所を鉄線で囲いをする計画。

芝生広場に焚き火をした所が5ヶ所あり、警察と消防に相談をしている。

6～10月の間に、千葉大学園芸学部の学生4名が公園緑地課に研修生として来る。

行政側の期待は、緑行政に関心をもってもらうこと 市民がどのように緑や花と接点をもっているかを体験してもらう の2つを考えており、学生側の日程が合えば、根っ子の会の活動にも参加してもらう予定。

三嶋からの連絡

6月12日(火) 9時20分から1時間 貝の花小学校6年生90名を対象にお話することになりました。「根木内歴史公園の歴史、地形、自然」について、三嶋がPPTで解説予定。

都合がつく方は、連絡ください。



木道周りがスッキリと！



移植植物の周りの草取り



ヨシ刈りを頑張りました



カルガモが歓迎



根木内小2